

小金井市

小金井市保健福祉総合計画(障害者計画・障害福祉計画)策
定のためのアンケート調査
(障がい者関係団体向け)

単 純 集 計 表

A 団体活動の状況について

問2 貴団体において、この3年間（概ね令和2（2020）年以降）、新たに始めた活動や事業はありますか。一方、終了又は休止している活動や事業はありましたか。（いくつでも○）

カテゴリ	件数	割合
全 体	7	100.0
新たに始めた活動や事業がある	2	28.6
終了、又は休止した活動や事業がある	5	71.4
特になし	2	28.6
無回答	-	-

問3 貴団体において今後3年程度の間で新たに取り組みたい活動や事業、一方、終了又は休止を検討している活動や事業はありますか。（いくつでも○）

カテゴリ	件数	割合
全 体	7	100.0
新たに始めたい活動や事業がある	2	28.6
終了、又は休止予定・せざるを得ない活動や事業がある	1	14.3
特になし	4	57.1
無回答	1	14.3

問4 貴団体では担い手を増やすための取り組みを行っていますか。（1つに○）

カテゴリ	件数	割合
全 体	7	100.0
取り組んでおり、担い手が増えている	2	28.6
取り組んでいるが、担い手は思うように増えていない	3	42.9
担い手不足だが、増やすための取り組みは行えていない	2	28.6
特に担い手不足ではないので、取り組んでいない	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

B 障がい者の権利擁護について

問5 平成28（2016）年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が施行され、平成30（2018）年10月1日に「障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例（小金井市差別解消条例）」が施行されましたが、貴団体では会員やメンバー等から差別に関する相談を受けたことがありますか。（1つに○）

カテゴリ	件数	割合
全 体	7	100.0
ある	1	14.3
ない	6	85.7
無回答	-	-

問5-1 差別に関する相談に関してどのように対応していますか。（いくつでも○）

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
役員が対応	1	100.0
適切な専門機関が対応	1	100.0
その他	-	-
無回答	-	-

問5-2 この3年間（令和2（2020）年1月～令和4（2022）年12月）の差別に関する相談は何件（実件数）ありましたか。（数値で記入）

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
平 均	4	

問5-3 貴団体が小金井市内で会員やメンバー等が受けた差別に対する対応についてお聞きします。実際に体験した悪いと思われた対応と、良いと思われた対応についてご記入ください。

(1) 悪いと思われた対応 ①障がいの種類

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
視覚障がい	-	-
聴覚・平行機能障がい	-	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-	-
肢体不自由	-	-
内部障がい	-	-
精神障がい	-	-
知的障がい	1	100.0
難病・特定疾患	-	-
発達障がい・自閉症	-	-
高次脳機能障がい	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

(1) ②対応の分野

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
福祉	1	100.0
医療	-	-
行政（公共の建物・公園等を含む）	-	-
販売（消費活動）	-	-
飲食	-	-
交通・観光	-	-
情報・通信	-	-
学校・教育	-	-
労働・雇用	-	-
文化活動	-	-
子育て	-	-
災害	-	-
金融・不動産（住宅）	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

(1) 悪いと思われた対応 ①障がいの種類

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
視覚障がい	-	-
聴覚・平行機能障がい	-	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-	-
肢体不自由	-	-
内部障がい	-	-
精神障がい	-	-
知的障がい	1	100.0
難病・特定疾患	-	-
発達障がい・自閉症	-	-
高次脳機能障がい	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

(1) ②対応の分野

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
福祉	-	-
医療	-	-
行政（公共の建物・公園等を含む）	-	-
販売（消費活動）	-	-
飲食	-	-
交通・観光	-	-
情報・通信	-	-
学校・教育	1	100.0
労働・雇用	-	-
文化活動	-	-
子育て	-	-
災害	-	-
金融・不動産（住宅）	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

(1) 悪いと思われた対応 ①障がいの種類

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
視覚障がい	-	-
聴覚・平行機能障がい	-	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-	-
肢体不自由	-	-
内部障がい	-	-
精神障がい	-	-
知的障がい	-	-
難病・特定疾患	-	-
発達障がい・自閉症	-	-
高次脳機能障がい	-	-
その他	-	-
無回答	1	100.0

(1) ②対応の分野

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
福祉	-	-
医療	-	-
行政（公共の建物・公園等を含む）	-	-
販売（消費活動）	-	-
飲食	-	-
交通・観光	-	-
情報・通信	-	-
学校・教育	-	-
労働・雇用	-	-
文化活動	-	-
子育て	-	-
災害	-	-
金融・不動産（住宅）	-	-
その他	-	-
無回答	1	100.0

(2) 良いと思われた対応 ①障がいの種類

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
視覚障がい	-	-
聴覚・平行機能障がい	-	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-	-
肢体不自由	-	-
内部障がい	-	-
精神障がい	-	-
知的障がい	-	-
難病・特定疾患	-	-
発達障がい・自閉症	-	-
高次脳機能障がい	-	-
その他	-	-
無回答	1	100.0

(2) ②対応の分野

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
福祉	-	-
医療	-	-
行政（公共の建物・公園等を含む）	-	-
販売（消費活動）	-	-
飲食	-	-
交通・観光	-	-
情報・通信	-	-
学校・教育	-	-
労働・雇用	-	-
文化活動	-	-
子育て	-	-
災害	-	-
金融・不動産（住宅）	-	-
その他	-	-
無回答	1	100.0

(2) 良いと思われた対応 ①障がいの種類

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
視覚障がい	-	-
聴覚・平行機能障がい	-	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-	-
肢体不自由	-	-
内部障がい	-	-
精神障がい	-	-
知的障がい	-	-
難病・特定疾患	-	-
発達障がい・自閉症	-	-
高次脳機能障がい	-	-
その他	-	-
無回答	1	100.0

(2) ②対応の分野

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
福祉	-	-
医療	-	-
行政（公共の建物・公園等を含む）	-	-
販売（消費活動）	-	-
飲食	-	-
交通・観光	-	-
情報・通信	-	-
学校・教育	-	-
労働・雇用	-	-
文化活動	-	-
子育て	-	-
災害	-	-
金融・不動産（住宅）	-	-
その他	-	-
無回答	1	100.0

(2) 良いと思われた対応 ①障がいの種類

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
視覚障がい	-	-
聴覚・平行機能障がい	-	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-	-
肢体不自由	-	-
内部障がい	-	-
精神障がい	-	-
知的障がい	-	-
難病・特定疾患	-	-
発達障がい・自閉症	-	-
高次脳機能障がい	-	-
その他	-	-
無回答	1	100.0

(2) ②対応の分野

カテゴリ	件数	割合
全 体	1	100.0
福祉	-	-
医療	-	-
行政（公共の建物・公園等を含む）	-	-
販売（消費活動）	-	-
飲食	-	-
交通・観光	-	-
情報・通信	-	-
学校・教育	-	-
労働・雇用	-	-
文化活動	-	-
子育て	-	-
災害	-	-
金融・不動産（住宅）	-	-
その他	-	-
無回答	1	100.0

問6 貴団体では会員やメンバー等から虐待に関する相談を受けたことがありますか。（1つに○）

カテゴリ	件数	割合
全 体	7	100.0
ある	-	-
ない	7	100.0
無回答	-	-

問6-1 虐待に関する相談に関してどのように対応していますか。(いくつでも○)

カテゴリ	件数	割合
全 体	-	-
役員が対応	-	-
適切な専門機関が対応	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

問6-2 相談は誰からの虐待でしたか。(いくつでも○)

カテゴリ	件数	割合
全 体	-	-
家族・親せき	-	-
友人・知人	-	-
職場の上司・指導員	-	-
学校の教職員	-	-
福祉施設の職員	-	-
医療機関の職員	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

問6-3 この3年間(令和2(2020)年1月~令和4(2022)年12月)の虐待に関する相談は何件(実件数)ありましたか。(数値で記入)

カテゴリ	件数	割合
全 体	-	-
平 均	-	-

C 障がい者福祉施策について

問7 障がいのある方が相談しやすい体制をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも○)

カテゴリ	件数	割合
全 体	7	100.0
曜日や時間に関係なく、いつでも相談に応じてくれる	1	14.3
信頼できる相談者がいる	3	42.9
身近な場所で相談できる窓口がある	5	71.4
インターネットでの相談ができる	2	28.6
電話での相談を充実する	-	-
ちょっとしたことでも相談に応じてくれる	3	42.9
自分の話を聞いてもらいながら、ゆっくりと時間をかけて相談できること	3	42.9
その他	-	-
特にない	-	-
無回答	1	14.3

問8 障がいのある人にとって暮らしよいまちづくりのためには、どのようなことが必要だと考えますか。(5つまで○)

カテゴリ	件数	割合
全 体	7	100.0
何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実	1	14.3
視覚・聴覚などの障がいや、個別の特性に配慮した情報提供の充実	4	57.1
在宅での生活や介助がしやすいよう保健・医療・福祉のサービスの充実	2	28.6
リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備	-	-
重度の障がいがある人のための入所施設の整備	2	28.6
一人ひとりの個性を生かした保育や教育内容の充実	2	28.6
職業訓練の充実や働く場所の確保	-	-
障がいのある人が参加しやすいスポーツ、サークル、文化活動の充実	2	28.6
様々なボランティア活動の育成	4	57.1
障がいの有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実	3	42.9
差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実	4	57.1
障がいのある人の権利を守るための制度の充実	-	-
災害のときの避難誘導體制の整備	3	42.9
公営住宅の優先入居や、グループホームの整備など、生活の場の確保	1	14.3
公共交通や道路、公共施設等のバリアフリー化	2	28.6
障がいのある人を支援する関係機関の連携体制の整備	2	28.6
その他	1	14.3
無回答	-	-